



みんなの浦里



1月号 NO.11

名古屋市立浦里小学校

祝！令和6年 浦里小学校50周年記念の年の幕開け

今年もどうぞよろしくお願ひします

冬休み中も陽射しが暖かく、運動場にはタンポポが咲く新年となりました。各ご家庭や地域で、穏やかに、清々しい新年を迎えていただいたことと思います。甲辰（きのえたつ）は、「良いことの芽が育ち、かたちとなっていく年」といわれます。



浦里小学校では、「希望をもって学び、育ち、幸せな人生を築く人として成長する浦里っ子」の育成を目指し、職員一同、温かな学校づくりを進めて参ります。新しい年も、引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。

校庭も50周年モード、整備が進んでいます



元気いっぱい、友達いっぱい

運動場東南角のアスレチックコーナーは、グレーチング部分に人工芝グリーンマットを取り付け、クッション性がよくなりました。休み時間やトワイでも人気の遊び場です。けがに注意して健康づくり、仲間づくりが進められるようにします。

また、中庭には、名銀グリーン財団から記念樹5本を植樹していただきました。50年前のリンゴが、今年も赤い実を付けたように、今回の若木も末永く天に向かって伸び、枝を張ってほしいものです。体育館ベランダには、今年度の児童会スローガン「思いやる心 きらり 浦里小」の空色横断幕も掲げます。



春に花が咲くのが待ち遠しいね

学校努力点「生きてはたらくことばの力の育成」

感じたことや考えたことを自分の言葉で伝えよう



3円の壺を返したから、あと5円で…？

2学期末の終業式に、校長・教頭・教務の3人で全校向けに学習発表をしました。落語「壺算」の浦里バージョンです。真剣に見て、最後に拍手を送ってくれました。寸劇の後で、友達と話の内容を振り返ったり、登場人物にアドバイスを送ったりする等、積極的に挙手や発言ができました。3学期もこうした学び合いを大切にします。